

皆さんが安心して暮らせるように／

# 「総合治水・雨水対策推進計画」(\*)に基づき、 水害に強いまちづくりに取り組んでいます

※計画期間は、令和3年度～令和12年度の10年間。

地球温暖化により、今後も発生する可能性がある大型台風やゲリラ豪雨などの水害への備えが重要です。

本市では、市民の皆さんが安全・安心に暮らせるよう、治水・雨水対策を強化・継続し、水害に強いまちづくりを進めています。

問 河川課 ☎(632) 2686

流す

## 河川の改修・下水道の整備

河川の改修や下水道の整備を行い、雨水を安全に流します。



流す

## 調節池整備

洪水を一時的に貯留して、河川の流量を低減します。

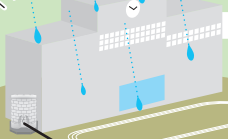
貯める

## 透水性舗装・浸透ます設置

市道などで雨水を地下に浸透させ、流出を抑制します。



市内全小中学校に  
雨水貯留タンク設置完了!



学校

貯める

## 官民協働

## 雨水貯留・浸透施設設置費 補助金制度

ID 1002659

敷地内の雨水を貯留・浸透させ、流出抑制を図ります。市街化区域の一般住宅などへの雨水貯留タンクなどの設置費を助成する補助金制度の詳細内容は、5ページをご覧ください。



備える

## 強化

## ハザードマップや マイ・タイムラインの 周知徹底

ID 1023319 ID 1027736

市庁への掲載や出前講座の開催により、防災意識を高めます。

貯める

## 校庭貯留や市有施設への 雨水貯留タンク設置

学校の校庭などを活用した雨水の貯留を行い、流出抑制を図っています。

## 水害に強いまちづくりを

本市では、令和元年台風第19号による被害を踏まえ、防災・減災対策に係る施策を推進するため、「総合治水・雨水対策推進計画」を策定しています。

この計画に基づき、「流す」「貯める」「備える」の取り組みを3つの柱として、水害に強いまちづくりに取り組んでいます（上のイラスト参照）。

▼「流す」取り組み 河川や下水道の整備などを引き続き計画的に行います。さらに、河川の土砂などを取り除くしゅんせつ工事により、浸水被害の軽減に取り組まします。

▼「貯める」取り組み 公共施設に設置した雨水貯留タンク・浸透施設の適切な活用と、市民の皆さんの取り組みの促進に向け、設置支援や周知活動を行います。

▼「備える」取り組み 豪雨被害から市民の皆さんの生命・財産を守るため、ハザードマップによる水害リスク情報の提供や「マイ・タイムライン」の普及促進に取り組んでいます（「マイ・タイムライン」の作成方法は、7ページの「記事参照」）。

## 推進計画の達成状況と目標値

「流す」	整備率		
	令和4年度	令和5年度	令和12年度
河川	64.5%	64.7%	70.0%
下水道	55.6%	55.8%	62.0%

「貯める」	貯留量		
	令和4年度	令和5年度	令和12年度
田んぼダムなど	約227万m <sup>3</sup>	約276万m <sup>3</sup>	約239万m <sup>3</sup>

＼県と連携して実現！／

長時間降雨  
(6時間で213.6mmの降雨)でも  
▼田川では令和7年度  
**床上浸水ゼロを目指す!**  
▼姿川では令和12年度  
**床上・床下浸水ゼロを目指す!**

短時間降雨  
(1時間で47.2mmの降雨)でも  
▼市管理河川では令和  
12年度  
**床上浸水ゼロを目指す!**

### 貯める 雨と上手に暮らそう みんなで取り組む大雨対策

☎1002659 問 工事受付センター ☎(633)3164

近年、気候変動に伴う集中豪雨が頻発しています。市街地の浸水被害の軽減や河川への雨水流出を抑制するためには、市街地全体で雨水の貯留・浸透能力を高めていく必要があります。

本市では、市街化区域（一部対象外の地区あり）で雨水貯留タンクや雨水浸透ますなどの設置に掛かる費用を補助しています。浸水被害の軽減のためにも、設置にご協力ください。

- ▼対象 市街化区域に土地または建物を所有、占有している人。ただし、一部対象外の地区あり。
- ▼補助額 設置費用の3分の2（上限額は下表のとおり）。
- ▼その他 利用には条件があります。詳しくは、工事受付センターへお問い合わせください。

#### 雨水貯留施設・浸透施設の補助内容

対象施設	上限額など
1 雨水貯留タンク	1基当たり最大4～8万円（容量による） ただし、建物1棟につき2基まで
2 雨水浸透ます	1基当たり最大3万円 ただし、土地または建物1棟につき6基まで
3 雨水浸透トレンチ	1m当たり最大1万円 ただし、土地または建物1棟につき24mまで
4 浄化槽転用槽	1基当たり最大6万円 ただし、建物1棟につき1基まで
5 透水性アスファルト舗装	10m <sup>2</sup> 以上で1m <sup>2</sup> 当たり900円 ただし、一宅地または一体利用している土地につき300m <sup>2</sup> まで

### 貯める 順調に貯留量を確保！

#### 田んぼダムの普及促進

農地所有者や耕作者の協力のもと、水田に雨水を一時貯留し、河川への流出抑制を図ります。

☎農業企画課 ☎(632)2474



### 流す 強化！

#### 構造物の維持管理

河川や下水道などの構造物の予防保全型修繕を行い、長寿命化を図っています。



### 備える 強化！

#### 河川監視の強化

河川に監視カメラや水位計を設置し、監視体制を強化します。

河川監視カメラ・水位情報は下QRコードで確認できます。



▲国土交通省 URL1  
「川の防災情報」



▲危機管理型水位計運用協議会  
「川の水位情報」 URL2

### 流す 強化！

#### 河川や調節池(調整池)のしゅんせつ

河川などにたまった土砂や流木を取り除き、河川の安全度を向上させます。



### 貯める

#### 公園への雨水貯留

敷地内で雨水の貯留を行い、流出抑制を図ります。



### 浸水ハザードエリアに立地する生活利便施設の浸水対策への助成制度

☎1014162

☎NCC推進課 ☎(632)2563

水害に強く安全で持続可能なNCCを実現するため、都市機能誘導区域などの浸水ハザードエリアに立地する医療・福祉・商業などの生活利便施設の浸水対策への助成を行います。

- ▼対象 都市機能誘導区域や市街化調整区域の地域拠点のうち、浸水ハザードエリアに立地する誘導施設
- ▼助成額 止水板の設置など、浸水対策に要する費用の3分の1(上限あり)。
- ▼その他 詳しくは、市☎をご覧ください。

備える

# 台風や集中豪雨などの風水害に備えよう

5月は水防月間です。これからの季節は、雨が降りやすい季節になります。いざという時に慌てず行動できるよう、事前に準備しておきましょう。

## 1 災害に備えて備蓄しよう!

災害時には、電気やガス、水道などが使えなくなることや、食料品や生活用品などが手に入りにくくなる場合があります。

自宅にとどまるときや避難所に避難するときに必要になるものを考えて、最低3日間程度生活できるように準備しましょう。



## 2 災害のリスクを知ろう!

本市では4種類のハザードマップを作成しています。被害が想定される範囲が異なるため、すべてのハザードマップを活用して、自らの災害リスクについて確認しましょう。

また、市HPやSNSから発信される情報もあわせてご確認ください。

ID 1023319



▲市HP「ハザードマップ(洪水)」

ID 1032873



▲市HP「ハザードマップ(土砂災害)」

ID 1028992



▲市HP「内水ハザードマップ」

ID 1018908



▲市HP「ハザードマップ(農地用ため池)」

※ 本市では、上のハザードマップを一冊にまとめた「統合型ハザードマップ」の作成を進めています。今後、各世帯に配布します。

## 3 気象情報や避難情報の入手手段を持とう!

簡単に登録できます

### 登録制防災メール

市内の気象情報や避難情報などの防災情報を、速やかにメールで配信します。災害時の備えに、ぜひご登録ください。

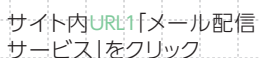
▼登録方法 下のQRコードを読み取るか、「宇都宮シティガイド」で検索。

☎危機管理課(632)2052

登録は  
こちらから



宇都宮シティガイド



サイト内URL1「メール配信サービス」をクリック

### キキクル(危険度分布)

キキクルは、大雨や洪水による危険度がどこで高まっているのかを知ることができる、気象庁が発表する情報です。

▼確認方法 下のQRコードを読みとるか、キキクルURL2で検索。

登録は  
こちらから



キキクル

### 防災アプリ「全国避難所ガイド」

自分と離れた場所に暮らす家族などの地域を登録することで、登録した地域に水害などの危険が迫った際、防災情報をプッシュ型で受け取れるようになります。

あなたの「逃げて」で大切な人の避難を後押ししましょう。

▼アプリの取得方法 下記のQRコードを読み取り、ダウンロード



▲Google PlayストアURL3



▲App StoreURL4

## 4 避難先と避難経路を確認しよう!

右のQRコードから自宅近くの避難所を確認し、避難経路を確認しておきましょう。避難先は市が指定する避難所(小中学校・公民館など)だけではありません。安全な親戚・知人宅に避難することも考えましょう。

また、台風などの接近に伴い、河川の氾濫による浸水被害が想定される場合、市有施設の外、民間事業者にご協力いただき、「車両退避場所」を開設します(※)。

開設する「車両退避場所」は避難所とともに、「登

録制防災メール」や市HP、ラジオなどでお知らせします。

※ 本市が開設を決定していない場合は、「車両退避場所」としての利用はできません。

ID 1003234



▲市HP避難所について

ID 1027677



▲市HP風水害時に「車両退避場所」を解放します

URL1 <http://utsunomiya.mw.jp/mobile/index.cgi?page=642>

URL2 <https://www.jma.go.jp/bosai/risk/#zoom:6/lat:34.370645/lon:131.671143/colordepth:normal/elements:land>

URL3 <https://play.google.com/store/apps/details?id=jp.hinanjyo.guide>

URL4 <https://apps.apple.com/jp/app/id446063625?mt=8>



# 皆さんの命を守る

## 「マイ・タイムライン」を作成しよう!!

### ■「マイ・タイムライン」とは


マイ・タイムラインは、台風や集中豪雨などの風水害に備えて、「いつ」「誰が」「何をするのか（どのような避難行動をとるのか）」について、あらかじめ自分自身がとる標準的な防災行動を時系列的に整理した、一人ひとり（または家族単位）の「防災行動計画」です。

### ■マイ・タイムラインをつくるメリット

マイ・タイムラインをつくっておくことで、いざ、洪水や土砂災害などの危険が迫ったときに、慌てて避難することなく、危険な状況になる前に、余裕を持って安全に避難するための行動をとることが可能になります。あらかじめ家族で話し合っておきましょう。

## マイ・タイムライン作成シート

わたしの 名前 \_\_\_\_\_  
 避難行動計画



<b>1 貴重品</b> <input type="checkbox"/> 置場所の整理 <input type="checkbox"/> 持ち出せる工夫 <input type="checkbox"/> 防犯面の配慮  <b>生活用品</b> <input type="checkbox"/> 常備薬・処方薬 <input type="checkbox"/> コンタクト・眼鏡 <input type="checkbox"/> マスク、除菌グッズ <input type="checkbox"/> 生理用品・おむつ <input type="checkbox"/> 他( )	<b>水・食料</b> <input type="checkbox"/> 水の準備 <input type="checkbox"/> 保存可能な食品 <input type="checkbox"/> 他( )  <b>照明・情報・調理</b> <input type="checkbox"/> 懐中電灯・ランタン <input type="checkbox"/> モバイルバッテリー・電池 <input type="checkbox"/> カセットコンロ <input type="checkbox"/> 紙皿、割りばし等 <input type="checkbox"/> 他( )	<b>2 ハザードマップ確認</b> <input type="checkbox"/> 洪水浸水想定区域にある <input type="checkbox"/> 土砂災害警戒区域にある <input type="checkbox"/> ため池浸水想定区域にある  <b>近所の危険箇所</b> <input type="checkbox"/> 危険な川( ) <input type="checkbox"/> アンダーパス( ) <input type="checkbox"/> 冠水場所( ) <input type="checkbox"/> 他( )	<b>3 情報入手手段</b> <input type="checkbox"/> 市登録制防災情報メール <input type="checkbox"/> インターネット(市、気象庁) <input type="checkbox"/> 防災アプリ( ) <input type="checkbox"/> 他( )  <b>4 避難先・避難経路</b> <input type="checkbox"/> 避難所( ) <input type="checkbox"/> 親戚・知人宅等( ) <input type="checkbox"/> 避難経路の安全確認
--	---	--	---

警戒レベル	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5
<b>気象情報 避難情報</b>	早期注意情報 ⇒今後、気象状況悪化のおそれ	大雨注意報 洪水注意報 ↓ 大雨警報 洪水警報等	高齢者等避難 氾濫警戒情報	避難指示 土砂災害警戒情報 氾濫危険情報	大雨特別警報 氾濫発生情報
<b>わたしの 行動計画 (記載例)</b>	・天気予報を確認する ・備蓄品と非常持ち出し品を確認する。	・避難所・避難情報・避難経路を確認する。	・実家の両親に連絡して避難を呼びかける。	・戸締り ・避難開始 ・避難完了後、両親や親戚に連絡する。	<b>災害発生</b>

ID 1027736



▲市FP風水害から命を守る「マイ・タイムライン」をつくる

左のQRコードを読み取って「マイ・タイムライン」を作成しましょう。

なお、「マイ・タイムライン作成シート」は、今後、統合型ハザードマップに同封して各世帯に配布します。



**トピック TOPIC**

### 出前講座を実施しています

ID 1002831

自治会やサークル、企業などの団体を対象に防災出前講座を行っています。

▼申込方法 「宇都宮市の防災」・「マイタイムラインで避難の作戦づくり」のいずれかの講座を選び、電話で危機管理課☎(632)2052までお問い合わせください。